

令和8年度 宮城県・仙台市 IHEAT 事業における研修実施要領

1 目的

新興感染症等の発生やまん延に伴う健康危機が発生した際に、IHEAT(Infectious disease Health Emergency Assistance Team) 要員として登録されている地域の保健師等の専門職が、保健所等の支援に即応できることを目的に研修及び訓練を行う。

2 各研修の内容

(1) 基本研修 (e-learning)

健康危機発生時に速やかに保健所等の業務に従事できるよう、感染症等の基本的な知識を習得する。

(2) 応用・実践的研修

健康危機発生時に速やかに保健所等の業務に従事できるよう、保健所等の感染症業務に関する講義、演習、訓練を通して実践的な知識や技術を習得する。

3 対象者

- ・ IHEAT 要員 (IHEAT 運用支援システム (IHEAT. JP) に登録されており、第1支援自治体が宮城県又は仙台市となっている者。)
- ・ ただし、2 (2) 応用・実践的研修は、2 (1) 基本研修 (e-learning) を修了した者を対象とし、宮城県職員又は仙台市職員で、感染症対策に従事している者も対象とする。

4 履歴の管理

IHEAT 要員への研修の案内、受講申込、受講履歴、謝礼金支払い歴等の管理は、IHEAT. JP を通じて行う。

5 研修協力謝礼金の支払い

- ・ 2 (1) 基礎研修 (e-learning) 及び2 (2) 応用・実践的研修を修了した者に15,000 円を支給する (交通費含む)。
- ・ 研修協力謝礼金は、第1支援自治体として登録している自治体から支払うものとする。

令和8年度 IHEAT 要員向け研修スケジュール

研修名	開催時期	対象者	会場	内容
(1)基礎研修	令和8年10月1日 ～12月25日	全 IHEAT 要員	e-learning	一般財団法人日本公衆衛生協会の e-learning 教材とする
(2)応用・実践研修	令和9年1月27日	(1)基本研修を受講した IHEAT 要員等	みやぎハートフルセンター2階	講義、演習